

2024.02.18. 彼らの過ちの例が、私たちへの警告

ユダの手紙1章11節

JD ファラグ牧師

一緒に祈りませんか？ 主よ、ありがとうございます。主よ、ありがとうございます。私たちの喜びは

あなたからもたらされます。私たちの平安、愛、この人生、永遠のいのちは、全てあなたからもたらされます。今朝、あなたの御言葉によって、私たちに教え導いてくださいますか？ 主よ、私たちの耳と心が受け入れ、私たちの思いが集中できますように。聖霊よ、私たちを導いてくださいますか？ あなたの御言葉を聞くためにあなたが提供くださった場所に集えるこの時間を感謝します。イエスの御名によって祈ります。アーメン。アーメン、アーメン。おはようございます。ようこそ。ご着席ください。来てくださり大変嬉しいです。オンラインの皆さんも見てくださり大変嬉しいです。始める前に、現在進行中のマウイ島での宣教支援について、最新情報をお伝えしたいと思います。まず、3月7日（木）の日付を覚えておいてください。主の御心なら、また私たちがまだここにいるなら、スティーブ・サントス牧師と奥さんのキムが来てくださる予定です。昨年9月21日（木）のマウイの最新情報、「イエスはラハイナを愛しておられる」の続報をスティーブにお願いしました。彼は私の招待を大変快く受け入れてくれました。その間、彼は私に、次のことを伝えてほしいと仰ったので、私はこれを読みながら、このことを考えていました。第一礼拝の「聖書預言・アップデート」で分かち合ったのは、このことが多くの人々の心に響き、つながると本当に信じます。こんにち世で起こっているすべてのことを考えると。彼がこれを分かち合っていて欲しいと頼みました。良い言葉です。適切に語られた言葉です。

「アロハ、J.D.とカルバリーチャペル・カネオへ、ラハイナの友へ、どうかラハイナのために祈っててください。ラハイナの人々がイエスに思いと心を向けるよう祈ってください。多くの人々が、聖霊による神の御言葉からのみもたらされる癒しと助けに対して心を開くように。2月8日（木）は、6カ月目の記念でした。非常に多くの人々が、未だに PTSD（心的外傷後ストレス障害）と向き合っている。さらに恐れが高まり、不確実性が蔓延しているんだ。来月、来週、どこに住んでいるのか？ ラハイナを去らねばならないのか？ 赤十字や FEMA（米連邦緊急事態管理庁）が活動を終わったら、彼らはどうやって私の家族に家と食料を提供するのか？ それに伴う書類の山と、コミュニケーションの失敗、その他諸々。もっと言えば、多くの人々が生きているのは、僕が呼ぶ、（これは興味深いです。）“循環して繰り返す絶望”。ある瞬間、人々は大丈夫だと思ったかと思えば、未知のことが山積みとなり、その重さ、家や愛する人の喪失が波のように押し寄せ、希望から絶望の淵へと逆戻りする。ラハイナは、イエスが必要なんだ。知事、市長、すべての特別利益団体、叔父叔母、祖父母、同世代の親類や親しい人は皆、ラハイナを再建し、回復させる方法についてそれぞれの考えを持っているけれど、真に神を求める者はいない。でも、みんな自分の目に正しいと思うことをしているだけで、決してうまくいかないことは分かっている。ホテルでの緊密な共同生活でエスカレートした配偶者や子供への虐待は、悪魔の仕業であることは間違いない。怒鳴ったり喧嘩したりするのはよくあることで、それが文化の一部だと主張する人もいる。それって、ハワイの文化ではなくて、救われていない人の文化だ。目にしていることの多くは、敵が人々の心や感情を弄び、食べ物にしていると僕は知っている。そして、敵は、神の民に対しても同じことを試みている。マタイ24章（24節）のイエスの言葉が思い浮かぶ。”できれば選ばれた者たちをさえ惑わそうと、”この聖句記述は、この事態についてではないことは知っているけれど、ここでのことにも当てはまるんだ。ラハイナの信者たちが、敵の嘘や、混血の群衆の嘘に耳を貸さず、本当に信じることを祈る。（旧約聖書に登場するイスラエルの混血の群衆のことを指しています。）混血の群衆（民数記11：4）だけでなく、教会内で否定的な意見が多い。火のように、僕たちは試されているのだと感じずにはいられない。僕たちのために祈ってください。指導者のために、教会のために、僕たちが強く勇気が持てるよう祈ってください。神の教会のために祈ってください。このようなことがあっても、僕たちは今、理解できないことがあっても、僕たちの主イエス・キリストの恵みと知識において成長することを。ああ、そこに問題があるんだ。第一ペテロの手紙1章6節7節”そういうわけで、あなたがたは（僕たちは）大いに喜んでいますが、今しばらくの間、様々な試練の中で悲しまなければならないのですが、試練で試されたあなたがたの信仰は、火で精錬されてもなお朽ちていく金よりも高価であり、イエス・キリストが現れるとき、称賛と栄光と誉れをもたらします。”キリストが僕たちのうちに現されるよう祈ってくだ

さい。主の御名が聞かれ、知られるよう祈ってください。皆さんに祝福がありますように。主が私たちを（天の）家に召されるまで、天からの主の愛があなたとあなたの家族と主の教会の上に注がれますように。

スティーブ牧師とキム、カルバリーチャペル・ウエストサイドは、今もラハイナにいる。”今も”また、（彼は最後に言います。）火災による焼け跡の汚染で、以前の施設が不足しているんだ。カルバリーチャペルが憩える家、ラハイナの人々がイエスを見出せる場所が、与えられるようにお祈りください。アロハ&マハロキリストにおいて。」主があなたの心に置かれるまま祈ってください。マウイ島ラハイナの尊い人々の苦しみのために。それでは、今日も、また1節です。先週は大変好調で、3節を学びました。それが続く間、楽しめたことを望みます。その理由は、たぶん多くの方々のご存知だと思います。特に、この書の先を読まれ、先におられる方々は、が、今日の箇所は11節だけです。可能であれば、ご起立いただき、ご無理なら、座ったままでも結構です。11節だけを読みます。聖霊に導かれユダが書き続けます。

—ユダ 1:11—

わざわいだ。（呪いだ）彼らはカインの道を行き、利益のためにバラムの迷いに陥り、コラのように背いて滅びます。

ご一緒に祈りましょう。お父様、ありがとうございます。主よ、直ちに認め謙虚に告白します。私たちは飢えた民で、あなたが必要です。なんとあなたが必要なんでしょう。ですから、今日、私たちはここにいるのです。私たちはあなたの御前に来て、魂の飢えと渴きを満たせるのはあなただけだと知っているからです。主よ、私たちは今日、希望と期待を持ってあなたの御前に来ています。あなたは私たちの人生に語りかけ、導き、励し、強め、慰めてくださいます。主よ、あなたは私たちに教えてくださいます。聖霊が私たちの教師で導かれ、今日、私たちの前のこの一節に私たちの理解の目を開いて下さるからです。ですから、主よ、そうしてくださいますか？私たちはそれをお願いし、前もって感謝します。イエスの御名によって、アーメン、アーメン。ご着席ください。ありがとうございます。今日お話ししたいのは、神の御言葉には私たちへの警告となる例が次から次へと豊富なこと。特に「ユダの手紙」がそうです。たぶん私は毎週これを言っているのですが、飽き飽きしないことを願いますが、ユダは、言わばギア・チェンジしました。ユダはこの手紙を書き始めた時、私たち皆が共通する救いについて、本当に書きたくて、ワクワクしていました。神がユダを急に立ち止まらせこう仰ったようです。

「いや、それを書くのではありません。これを書くのです。深刻なことだからです。」私たち皆が喜びを分かち合う共通の救いについてのユダからの手紙の代わりに、ここにあるのはユダからの警告に関する手紙で、私たちの中に、人知れず、こっそりと忍び寄る者たちについての警告です。隣に座っている人を見ないでください。それを言うときはいつも気をつけます。必要なほどではないでしょうけど。その者たちは滑り込み、忍び寄り、気づかれず、こっそりと入り込みます。今、聖霊に導かれユダが、私たちに彼らについて警告します。そうすることで、旧約聖書からこのような例を引用します。実際、ユダ書だけで、8つの例があり、25節だけで613語あります。私は数えていません。私は数えてくれる人に感謝せねばなりません。誰かがユダ書のすべての言葉を数えたところ、613語、25節、8つの例があるのですよ。この11節だけでその8つの例のうち3つが書かれ、11節という11節に簡潔に力強くまとめられています。それが11節だけを取り上げる理由です。私どうですか？それが私の話で、こだわり、今日11節だけを学ぶ理由です。1月28日に戻り、「聖書預言・アップデート」で、実際にユダ書のこの聖句を拝借したのは、こんにちの私たちにとって、大変適切だからで、それは実際、何らかの意味で、こんにちの私たちのために書かれました。神の御言葉に耳を傾け、気をつけるため、それが私たちの前にこの3つの例がある理由です。この3つの例は、こんにちの私たちのために書かれました。こんにちにおいて、これらの例から警告に耳を傾けるために。これは、「第一コリント人への手紙」10章11節にパウロが書いたことです。

—Iコリント 10:11—

これらのことが（彼らに）起こったのは、...

なぜ？ これらのことが（彼らに）起こったのは（例として）、彼らとは誰？ イスラエルです。なぜ？ イスラエルは例です。なぜ書かれたのですか？よくぞ聞いてくれました。

...戒めのためであり、それが書かれたのは、世の終わりに臨んでいる私たちへの教訓とするためです。

これについて考えてください。なぜ聖書にそのような箇所があるのか、自問したことはありますか？ 木曜日の夜、「エゼキエル書」で、千年王国時代の神殿の寸法の詳細がある理由。尋ねますけど、「エゼキエル書」40章から書の終わりの48章までを人生の聖句にする人はいないと断言できます。「その柱は測ると5キュビトであった。」「わお、これは私にとって人生の聖句だ。」、なぜその節があるのか？ その理由を学んでいます。神の御言葉にはすべて理由があるからです。しかし、ある記述があるのは、特に旧約聖書において、、、言ってもいいですか？ 情報過多。特に、第一・第二サムエル記、第一・第二列王記、第一・第二歴代誌を学んでいた時、そんなこと知りたくありません。そして、ダビデの人生の学びに入り、イスラエルの甘美な詩人ダビデ、神の御心にかなう者。殺人者で姦淫者！！ 「いやだ～、聞きたくない！」という感じ。なぜそれを記録したのですか？ はい、「第一コリント人への手紙」10章11節、その例から、あなたへの警告だからです。私たちは、ダビデから多くのことを学びますね。私たちは「詩篇」を大変気に入っていますね。しかし、聖書の例に関しては、私たちのために非常に必要な警告として役立ちます。それが私たちの聖書には、場合によっては生々しいかもしれませんが、そのような詳細まで記録されている理由です。私の考えはこうです。これを言うとき、私は誰も見ません。でも、言います。私の罪よりも、あなたの罪の結果から学びたいです。もう一度言わせてください。ところで、私は今、皆さんを見ています。それは愛に欠けてますよという感じで、皆さん、私を見ていますから。よしてください。皆さんも同じです。ちなみに、それは聖書的です。神がこう仰っているようです。「彼らの過ちから学び、同じ過ちを繰り返さないように。気をつけなさい。あなたがこのような例を繰り返さないように。これは、彼らから学べという警告です。」

再度、私はむしろ、、、今言ったことを取り戻そうとしているので、そうさせてください。自分が失敗を繰り返さないために、他人の失敗から学びたいと思うのは本当ではありませんか？ 私はそれを学びたくありません。あなたに何が起こったのか、わかります。わかったから、私は絶対にそんなことはしません。あなたがそれをしたときにどうなったかわかるからです。少しは良くなりました？ 少しは身近になりました？ 多分なってますね。今のうちに止めるべき？ が、これがユダが言っていることです。これが私たちに例がある理由で、3つの例を参考にします。ところで、11節にある3つの例で、3人の人物:よくない人物。よくない例/見本。彼らは、私たちへの警告、私たちを守るための悪い例/見本です。ですから、私たちはそれを学び、丁寧に謙虚に、私自身も含め、私たち全員にお願いしたいのは、特に私自身にかもしれません。聖霊が私たちの心の奥深くに自由に出入りされるようにし、主を知り、主に聞き、主を愛することから私たちの心を遠ざける何かがないかどうかを探っていただくこと。こう言ったほうがいいのかもかもしれません。私の心に、人生に、今日私たちの目の前にある例と同じようなことがこれまでにありますか？ 前置きとして、そのようなことを言う理由は、正直に言えば、私たちは皆、このような極端な例を否定しがちなのを認めざるを得ないからです。私たちはこういう名目で言います。

「うわっ、私はコラがしたことは絶対しない！」コラは何をしたのか？ これからコラについて話します。「私は弟を殺したりしませんよ。私は弟の番人とでも？ 私は弟のアベルを決して殺しません。」

そう急がないでください。「私は間違いなくバラムが行った方法『バラムの道』はしません。私は絶対にそんなことはしません。」それはどうかわかりません。私たちは常に、自分自身をより好意的に照らします。よく言うことですが、聖書の中にいるとき、みことばの中に入るとみことばはあなたの中に入ります。あなたが聖書を調べると、聖書があなたを調べます。調べた結果、分かるのは、あなたがその人物だとわかる。あなたはそれほど悪いのです。あなたには十分その能力があって、これが問題の真実です。私たちは皆、十分その能力があって、さらに悪くさえあります。再度、それが私たちの聖書に記されている理由です。1つ目への準備はいいですか？ 11節の前半、「殺意の怒り」。「おお、よしてください。JD 牧師、私は誰も殺したことはありません。」ちょっと待って。この例はカインで「創世記4章」に記されています。神がカインのささげ物に目を留められなかった時、カインは非常に怒ったと言われる箇所です。神はアベルのささげ物を受け入れ、カインのささげ物を拒否されました。それ自体が学びです。しかし、神はカインのささげ物を拒否され、アベルのささげ物を受け入れられたのは、カインの不信仰が故、アベルの信仰が故でした。お付き合いください。カインは神から怒りについて問われたとき、悔い改めることができたはず。カイン、戸口で罪が待ち伏せしている。(創世記 4：7 参照)

警告! 警告! 気をつけなさい。神はカインの怒りについてカインに尋ねられました。しかし、代わりに、カインは怒ってアベルを殺しました。「殺意の怒り」です。アダムとエバ、カインとアベルの時の始まりから、時代を超えて、すべての世代で、私たちにはこの「殺意の怒り」の例があります。「マタイの福音書 5章」に早送りします。おお、いいえ、それは止めて。おお、はい、止めません。イエスが語られます。イエスが仰います。21節、

ーマタイ 5:21ー

昔の人々に対して、『殺してはならない。人を殺す者はさばきを受けなければならない』とされていたのを、あなたがたは聞いています。

ーマタイ 5:22ー

しかし、わたしはあなたがたに言います。... (言いますよ。) ...兄弟に対して怒る者は、だれでもさばきを受けなければなりません。

そこで止めます。すぐに続けますが、ここで注目してほしいことがあります。わかりましたか? (人を) 殺してはならない。(出エジプト 20:13)

殺す、ではありません。殺すと殺人は違います。正当防衛のために殺します。しかし、殺人は違います。ちなみにこの戒めは、「汝、殺すなかれ」ではなく、「汝、人を殺すなかれ」と理解した方がいいです。この2つの区別については取り上げたくありませんけど、それをわかっていただけることを願います。それは、イエスがここで私たちに語られることを理解する上で重要です。私たちは怒りの罪についての神の御言葉で、怒りの罪を見逃し、殺人に至る例があります。私は心の中で彼らを殺し、殺人の罪を犯しています。「殺意の怒り」です。義の怒りがありますよ。聞いてください。時間の節約のため、私は自分の怒りをすべて義の怒りとして扱うようにします。やはり私は牧師なので、義の怒りです。いいえ、それは違います。罪深い怒りです。そして、怒りで日が暮れるのを待つと、それはさらに悪くなります。あなたがそうする時、悪魔に機会を与えてしまうからです。あなたは悪魔の脚本によって、彼の術中にはまっています。また、その怒りが放置されることで、心の中で殺人に変わることもあります。私たちにはこの例があり、それは私たちへの警告として記録されています。この警告に注意してください。怒りは殺人を導く可能性があります。もしかすると私が怒っていたのは、義の怒りではなかったかもしれません。それは「殺意の怒り」だったかもしれません。ところで、私たちの想像力は、このことになると大変創造的になりますね? 誰かに腹を立てるとき、あなたはすでに頭の中でシナリオを描きます。あなたは思いと心の中で彼らを殺しています。イエスの仰ることを聞いてください。私たちのためです。心の中で怒りを許す者は、その怒りが殺人につながる可能性もあります。これはあなたのためです。その例としてこれを警告しています。「わたしはあなたを愛しているので、これについて何もせずにいることで、あなたに起こることからあなたを守りたいのです。」準備はいいですか? 主が続けて仰ることを聞いてください。

ーマタイ 5:22ー

...兄弟に対して怒る者は、だれでもさばきを受けなければなりません。兄弟に『ばか者』と言う者は最高法院でさばかれます。...『愚か者』と言う者は (私はもうそこでボロボロです。特に渋滞で。いやいや。) 火の燃えるゲヘナに投げ込まれます。

OK。今、私は大問題です。ちょっと待って。私は心の中で怒って、彼らを罵ります。おお、よかった。他にもおられ、、、今、それほど孤独を感じません。それなら皆さんと、聖霊に委ねます。罪の示しは仲間が大好きですね? 私のメモはどうなった? おお、ダメになってる。そうだ。飛ばしたんだ。長い週になりそうです。主は続けてこう仰います。自分がしたことが信じられません。削除してしまいました。あ〜あ! これは削除しませんよ。ただ問題は、見えないこと。最近、なぜこんなに字を小さくするのか分かりません。字の大きさがどんどん小さく、、、ちょっと待って。ご辛抱ください。私に厳しくしないでください。あなたもそうでしょ? ここです。「マタイの福音書5章」、聞いてください。「マタイの福音書」5章23節を取り上げます。「マタイの福音書」5章23節、主は続けてこう仰います。

ーマタイ 5:23ー

ですから、祭壇の上にささげ物を献げようとしているときに、兄弟が自分を恨んでいることを思い出したなら、

ーマタイ 5：24ー

ささげ物はそこに、祭壇の前に置き、行って、まずあなたの兄弟と仲直りをしなさい。それから戻って、そのささげ物を献げなさい。

言い換えると、あなたは教会で奉仕しながら、心の中で兄弟を殺しています。その賜物/ささげ物と共に奉仕し、自分の持つその賜物/ささげ物を捧げているのです。イエスはこう仰います。

「ダメ。ここに置きなさい。行って、解決したら戻ってきなさい。早くしたほうがいいです。」理由は、25節、

ーマタイ 5：25ー

あなたを訴える人とは、一緒に行く途中で早く和解しなさい。そうでないと、訴える人はあなたを裁判官に引き渡し、裁判官は下役に引き渡し、（これはさらに悪くなります。）あなたは牢に投げ込まれることになります。

ーマタイ 5：26ー

まことに、あなたに言います。最後の一コドラントを支払うまで、そこから決して出ることはできません。

言い換えると、これですべてを失うことになりかねない。早く解決した方がいい。心の中にある殺人というこの問題を解決した方がいい。ささげ物など、気にしないでください。主への奉仕によって捧げようとしていた賜物/ささげ物を祭壇の前に置いていきなさい。行って、それを解決し、正しなさい。私はできる限り説明しましたが、それほど素晴らしいのですが、神の御言葉の中で最も背かれた戒めの一つです。「マタイの福音書」18章15節から17節をご覧ください。これは宿題です。もし未解決の問題があるのなら、あなたは行って、その人と目と目、腹と腹を、、、私にとっては、いつも腹と腹ですけど、、、解決を試みてください。それでも解決しないなら、2人以上の証人を連れて行きなさい。それでも解決しないなら、教会指導者に報告しなさい。それでも解決できないなら、教会から追い出しなさい。国税庁の捜査官と同じように扱うのです。いや、取税人です。ー（笑）ー 彼らとは関係してはいけません。「わお、イエスがそんなことを仰ったんですか？」はい、イエスはそう仰いました。待って。ですから、15節、16節、17節は、最初は1対1で、解決を試みます。解決できないなら、16節、2人以上の証人を連れて行きなさい。それで、解決できないなら、17節、それを教会指導者に伝えなさい。それでも解決できないなら、教会から追い出しなさい。わお！なぜそんなに深刻なのか？つまり、ほとんど不公平だと言えます。いいえ、起こり得ることゆえです。放っておけば山火事のように広がります。信者の体全体を通して。それが教会の体に及ぼす影響だけではなく、誰かにも、誰にでも何かをします。これをする者は。これは、神は仰います。「わたしはあなたを愛しているから、本当のことを言います。」これが真理における愛、、、真理、、、なんて、、、私のために祈ってください。ー（笑）ー 愛ゆえの愛における真理です。先日、私は息子にこう言いました。「私がお前にこう言うのは、お前を愛しているからだ。お前を愛していなかったら、悩まないだろ？」私たちが誰かの人生に真実を語る唯一の理由は、そうするほどに気にしているからです。私たちはそうするほど、彼らを愛しています。

「愛する者が傷つけるのは誠実による。憎む者は多くの口づけでもてなす。」（箴言 27：6）

私に真実を語るなら、あなたは私の友人であり、私を愛しています。私を愛さず、私に真実を語らないなら、あなたは私の友人ではありません。あなたは私が聞きたいことしか言わず、私が聞く必要のあることは言わないなら。私が聞く必要があるのは、「殺意の怒り」がもたらす致命的な危険について、神の御言葉にあるこの例に耳を傾けること。カインという人物の例によって。少しは優しくなると言いたいたいが、そうはならず、もっと厳しくなります。2つ目が11節の後半にあるからです。このバラムという人物の「神をも恐れぬ貪欲さ」について話します。ユダは角を曲がり、カインの例の「殺意の怒り」から、バラムの例の

「神をも恐れぬ貪欲さ」へと向かいます。詳細に注目ください。ユダが書くように導かれたこのバラムという人物について。バラムは、利益のために誤って、貪欲に急ぎ走りました。全部理解できましたか？ それは興味深い詳細です。つまり、彼の貪欲さには切迫感がありました。そこに歩いて入ったのではなく、駆け込みました。突進しました。なぜ？ 貪欲さの故です。何のために？ 利益です。OK。ですから、何が、、、ユダは引き合いに出せた全ての例で、なぜこのバラムの例を持ち出すように導かれたのですか？ 聞いてくださり大変嬉しいです。この一例だけを取り上げても、過言ではないと思います。時間の都合上、背景をお伝えするのに最善を尽くします。が、空白を埋めるためには、「民数記」まで巻き戻し、「黙示録」まで早送りせねばなりません。このバラムは何をしたのか？ 最終的に彼がしたことが彼の最期です。ここで起こったこととは、再度、「民数記」にはそのことが極めて詳細に記録されています。それには、理由があります。ですから、バラムは貪欲で、預言の賜物があり、彼は預言し、預言的に御言葉を宣告宣言し、祝福したり呪ったりすることができました。他にバラクという名の大金持ちが、イスラエルの民の数に脅威を感じていて、イスラエルの民が増え続け、モアブ人とメディアン人にとって手ごわい脅威をもたらすと考えました。バラクはこのバラムという男の噂を耳にしました。バラムは有名なんでしょう。バラクはネットで広告を見つけ、バラムのウェブサイトアクセスします。私は現代用に置き換えようとしています。バラクはバラムを雇います。バラクはイスラエルの民を呪うために、バラムに大金を払います。バラムはこんなふう、「はい。」どうなるかご存知ですね？ バラムはろばに乗って出発します。ご存知、これは普通のろばではありません。これは言葉を喋るろばです。神がろばを通してバラムに語られようとするからです。これはそのうちの1つ、、、再度、これも言わせてください。神がろばを通して語られるなら、神は私やあなたを通して語ることがおできになります。神は、、、実際、ろばがします、、、その動物のために欽定訳を使いません。とにかく、、、神は、ろばを通して話されます。バラムを止め、正気に戻らせようとされます。「この民を呪うことはできません。試せますけど。」「はい、でも、このバラクという男は、イスラエルを呪うために私に大金を払っていて、ですから、邪魔をしないでください。」ここで、ろばの登場。非常にユーモアがあります。ここは、神はユーモアのセンスがあらわれるのが分かるそういう箇所ので、ろばがバラムに話しかけるといふより、バラムがろばに話しかけます。想像できますか？ あのろばの上に乗って、この会話を見たかったと思いませんか？ つまり、彼らは話したり話し返していたりして、ろばはこう言います。

「なぜ私を殴るのですか？ 私はただのメッセンジャーです。メッセージが気に入らないから、メッセンジャーに八つ当たりするのですか？ これは神からのメッセージです。あなたはトラブルになりますよ。神がろばである私のようなものを使ってあなたに話さなければならない時って、ヤバイですよ。」

OK、今のはちょっと極端だったけど。バラムは言い合いをしていて、「私はあなたのろばで、何年も忠実なろばでした。なぜ私を打つのですか？」バラムはろばを打ち、最後には開き直ります。するとろばは、「OK、神よ、もう失礼してもいいですか？ もうバラムの責任です。あなたが私に言われたことはしました。私は彼に話しかけました。あなたは私を通して話されました。バラムはまだ、文字通り、あなたの民を呪うことに躍起になっています。」神は、「どうぞ。」バラムはそのまま行き、そこに着いて、彼の口から出たことは、神の民に語られる祝福の中でも、最も輝かしい祝福の1つです。バラクは激怒しました。

「おい、私たちは契約を交わした。大金 (Big bucks) を払っているんだぞ、バラム (Balaam) ! 何が、、、たくさん”B”が出てきます。「どうなっているんだ？」バラムは、「ここで何が起きているのか分かりません。呪おうとしているんですけど、私の口から出るのは呪いではなく、祝福です。」「彼らを祝福するのは止めてくれ！ あなたを雇ったのは彼らを呪い、祝福しないようにだ。彼らは祝福された民で増え続けるからだ。彼らは祝福され、増えている。」

バラクはバラムを別の見晴らしのいい場所に連れて行きました。これには実際、、これには理由がありました。バラクは、バラムをもっと高い山に連れて行き、こう言いました。

「OK。ここで呪ってみなさい。呪うまであなたは支払わないからな。」で、また彼の口から出てくることは？ しかし、つまり、ただ、、、それは前の祝福よりも輝かしいものです。神の民、イスラエルの民へのバラムの口から出た祝福の言葉を読むことをお勧めします。バラムは呪うことができません。命をかけて、必死ですが、バラムはイスラエルの民を呪うことができません。その理由は「民数記」6章にあります。以前にも話したことがありますけど、私たちは数字があります。これは大変意味深なのはわかります。「民数記」に登場するイスラエルの宿営です。これはイスラエルの民の宿営の数についてです。「民数記」の数字を見て

ください。東の宿営の数、西の宿営の数、北の宿営の数、南の宿営の数、そして幕屋はそのちょうど真ん中にあります。「十字架の形」の。それが理由です。

こういうわけで、今や、キリスト・イエスにある者が罪に定められることは（呪いは）決してありません。

（ローマ 8：1）

彼らに対して呪いをかけることはできません。「よみの門もそれ（教会）に打ち勝つことはできません。」

（マタイ 16：18）

外側からは、で、バラムはどうしますか？ あ〜は！ どれくらい時間が経ったのか分かりません。私たちは知らされていません。話にはその詳細は書かれていません。しかし、このバラムの食欲さのために、そんな時間が経ってなかったことは確かです。どうにかして彼はそのお金を手にせねばならないから。そこで彼は別の方法、「バラムの道」を思いつきます。「ヨハネの黙示録」2章14節に入ります。これは7つの教会のひとつ、ペルガモンにある教会への手紙です。実際には音訳されました。2つの英単語：歪められた・婚姻 ペル/変質 ガモス/婚姻 ガミ/墮落した モノガミ/一夫一妻制 ポリガミ/一夫多妻制 歪められた結婚。これは、教会が国家と結合した時代の教会の描写でもあります。外からでは成し得なかったことが内から成されました。このことわざを聞いたことがありますね。「勝てない相手なら仲間になれ。」それがサタンのしたこと。私は彼らを呪うことはできない。彼らには勝てない。彼らに加わって、内側から仕掛けてみよう。それが14節に書かれていること。理解ください。これはイエスが御霊によってヨハネに、当時小アジアの文字通りの教会に何を書くべきかを示され召されたことです。私たちはそれを現代のトルコだと理解しています。ちょうど14節、これを聞いてください。

ーヨハネの黙示録 2：14ー

けれども、あなたには少しばかり責めるべきことがある。...（この教会に語っています。）...あなたのところに、バラムの教えを頑なに守る者たちがいる。バラムはバラクに教えて、偶像に献げたいけにえをイスラエルの子らが食べ、淫らなことを行うように、彼らの前につまづきを置かせた。

おお、それがバラムがした方法です。バラムの教え、「バラムの道」。「バラムの道」とは何か？ 神の民を呪わせるために、バラムはどのような方法をとったのか？ バラムは外からはできませんでした。そこでバラムはバラクに教えました。注目ください。バラムはバラクに指示しました。バラムはこう言いました。「それがついに成し得ること、あなたからお金をもらおう。」バラムは報酬を得ました。バラムは言いました。「その方法ではできないけど、この方法ならできる。バラクよ、あなたのすることは、イスラエルの男たちをモアブ人とメディアン人の女たちに誘惑させること。彼らは性的不道徳を犯す。その場の勢いで.....その表現をお許しください。そして、彼女たちが他の神々や偶像崇拜を持ち込めば、イスラエルの民はそれを礼拝し、そのことが、彼らによって、彼らのせいで、神の呪いを彼らに下すことになる。」言い換えれば、あなたは彼らを呪うことはできないが、彼らが彼ら自身に神の呪いをもたらせる。再び、これが私の意味することで、この一例の重要性を強調しすぎることはありません。「バラムの道」はこんにちも健在です。再度、よみの門は、よみのビル・ゲイツ。ー（笑）ー 我慢できませんでした。ごめんなさい。追加料金なし。教会に打ち勝つことはできません。（マタイ 16：18参照）

それはできません。教会は無敵です。しかし、唯一の道は、「バラムの道」で、教会を滅ぼすのは、内側から行い、人々が自ら招くこと。彼らは性的不道徳を犯します。バラムがバラクからお金をもらってしたことは、バラムによってはできませんでした。それは彼のために、彼の代わりに彼がそれをしようとしていたまさにその民自身によって成されました。それが彼が行った方法です。それはすべて、「神をも恐れぬ食欲さ」に起因しています。それについて考えてみてください。「第一テモテへの手紙」6章10節、いや、12節でしたか？ 私は第一礼拝で教えたのに、覚えていないのはマズイです。とにかく、「第一テモテへの手紙6章」はわかります。この聖句は、聖書で最も誤引用の多い聖句です。よくご存知ですね。

「金銭を愛することが、あらゆる悪の根だからです。」（Iテモテ 6：10前半）

お金が諸悪の根源は間違った引用です。違います。お金ではありません。お金は善のために使うことができます。悪のために使われることもあります。お金は中立です。お金への愛が、です。バラムはお金に心を奪われていました。「私はお金に心が奪われています。」

貪欲:それが彼を駆り立てました。それが彼を突き動かしました。他に説明のしようがないですね？ 不可解です。なぜバラムはそこまでして、神の民に呪いをもたらすことで報酬を得ようとしたのか？ 何が誰かをそうさせるのか？ 貪欲。お金への愛。もっと早くに聞いておくべきだったかもしれません。すでに答えはわかります。修辭的です。どうですか？「殺意の怒り」と「神をも恐れぬ貪欲」。もうひとつで、おしまいです。そして、車に駆け込み家に帰ります。これはデカイからです。「妬み嫉み」。11節の後半部分。再び、1節に3つの例が詰め込まれています。1つ目が始まる前から、すでに罪の示しがありました。あなたもそうですね。つまり、「殺意の怒り」です。神よ、私は何度、誰かに腹を立て、心の中で殺人を犯したか？ 私は何度、欲望や貪欲に駆られたことか、、、こんなことを言いながら、誰かを見たくありません。欲望、貪欲、プライド/驕り、、、彼らはみんな同居人で、同じ家に住んでいます。同じ部屋ではありません。部屋は別々ですけど、同居人です。同じ家族です。何度、人生のプライド/驕りに陥ったことか。目の欲、肉の欲、、、今、「妬み嫉み」の例としてコラを持ち出しましたか？ つまり、言ってみれば、極度の貪欲にのめり込むこと。「聖書預言・アップデート」で、コラが極度の貪欲にのめり込むことについて話しました。それほど強烈なのは、コラの極度の貪欲でした。神がコラの足元の地面を文字通り開かれ、彼を呑み込ませ、彼と彼と共にいたすべての者を滅ぼし尽くされました。これは「民数記」16章です。「民数記」は悪評が多いです。「民数記」って退屈に聞こえます。聖書の中で、おそらく、最もワクワクする書の1つなのに。私たちが学んだことを覚えていますか？ 実は自分の保存メモを見ていました。それが何年かは言いたくありません。遠〜い遠〜い昔、はるか彼方の建物でのこと。どれほど時間がかかったか分かりませんが、私たちは「民数記」を学びました。神の御言葉全体の中でも、最も魅力的な学びでした。これは「民数記」16章で起こります。つまり、なんという記述でしょう。詳細を語っています。何が起きたかというのと、、、神がユダに、よりによってコラを例として用いるように導かれた理由を、私たちは十分に理解できます。私ならおそらく別の例を使ったでしょう。それが神が私にこの手紙を書くように導かれなかった理由です。しかし、コラですか？ OK。まず第一に、彼はモーセの従兄弟です。彼もまた祭司族の出身です。しかし、どうやら「詩篇」のいくつかを見ると、「詩篇」の見出し、タイトルを見ると、それらは「コラの子孫によって書かれた詩」？ 何か間違ったの？ それらは美しい詩です。どうやらおじいさんは、私はおじいちゃんと言いますが、再度、大変長い1週間でした。説教は私の1週間ほど長くないようにするつもりです。しかし、ここにコラじいちゃん登場。モーセの従兄弟で、モーセに挑む者、モーセの代わりにイスラエルの民にとってのモーセとなり、モーセから地位を奪おうとする者、モーセに嫉妬していたからです。つまり、この人物は非常に邪悪な方法が得意でした。コラは非常に優秀で、250人の長老をキャンペーンに参加させることができました。250人の長老が指導牧師や主任牧師に反対すれば、教会は分裂します。この場合、モーセで、たまたま従兄弟でした。そこで彼らはモーセに近づきました。彼の声のトーンが想像できます。モーセに基本的にこう言います。「モーセよ、君は自分を過大評価しすぎだ。」

翻訳：「君は、自信過剰になっている。自分を誰だと思っているんだ？ 神は君を通してしか働かれないと思っているのか？ 神は私たちすべてを通して働かれる。だから私は、君がすべてだとは思わない。だから、私はこう思う...」ここで、モーセを想像できますか？ モーセがどのように召されたか知っているなら、燃える柴のことを覚えていますか？ ただの荒野でなく、荒野の奥での40年間を想像してみてください。それ自体が詳細でしょ？ なぜ荒野の奥について知る必要があるのか？ 荒野で十分酷いです。荒野の奥は、荒野そのものよりもずっと酷いということ。つまり、40年間、荒野の奥で過ごしました。神がモーセのもとに来られます。40年間、モーセは誰とも話していません。ですから、神はモーセのところに来られ、彼の背後にお見えになりました。想像できますか？ 彼はいつもと同じように一日を過ごしています。彼は自分の群れさえ持っていません。義父の群れです。彼は「何も所有せず、幸せ」です。どれだけ幸せかはわかりません。— (笑) — ごめんなさい。それも追加料金なし。私が本当に必要なのは、また私のために祈ってください。で、彼はここにいます。そして突然...。想像できますか？ モーセがその日を過ごしていると、突然、柴が燃えているのが見えますモーセが火に包まれた柴を見たのはこれが初めてではないのは確かです。しかし、これは消えない。モーセはこれを見てこう言いました。「どうしたんだ？」それで、少し歩いて近づくと、突然、柴が語ります。神は、、、ろばを通して語られました。今、神は柴を通して語られま

す。神は仰せられた。「ここに近づいてはならない。あなたの履き物を脱げ。あなたの立っている場所は聖なる地である。」(出エジプト 3 : 5)

そして、その燃える柴から、神はモーセを神の民を救い出す者として召されます。ここでモーセは、このように言います。緩い言い方ですけど。「神よ、間違っただけを引っ張り出されました。人違いです。私は話すことさえできません。この40年間、荒野の奥で暮らしてきて、言語障害になりました。だから、もう話せませええん。(羊の鳴き声)」(出エジプト 4 : 10 参照)

ですから、それが私たちが読む旧約聖書を通してこう記されている理由です。神は、モーセに命じ、アロンに宣言させる。「いい試みだ、モーよ。もう逃げられない。あなたの兄のアロンが代弁してくれる。どうやら今あなたは話せないようだから。」ですから、モーセのために、モーセの代わりにアロンがすべての話をしました。つまり、モーセはこの働きを望んでいませんでした。モーセはこの働きから逃れるためにあらゆる手を尽くしました。彼はこれをするのを望みませんでした。モーセは基本的に神に懇願しました。これは本当に、私にとって、神に力強く用いられる者たちのリトマテスト/判断基準です。共通の特徴は、彼らは決してそれを求めなかったこと。神が彼らを求められました。神は資格のある者を召されません。もし神がそうされるなら、私はあなたの牧師にはなりません。神は召された者を資格とされます。神が求められるのは能力/アビリティではありません。神が求められるのは可用性/アヴェイラビリティです。モーセにはそれがたくさんありました。「あなたは都合が良い。わたしはあなたを選び用いる。そうすれば、あなたではなく、わたしだと彼らは分かる。理由は、あなたを見てください。(苦笑) いえ、あなたを見ません。つまり、それは明らかにあなたではなく、わたしです。そうすれば、わたしだけが栄光を受けることができる。そうあるべき通りに。」ですから、今モーセはこれをせねばなりません。しかし、彼は決してこれをしたくありませんでした。そして今、モーセの従兄弟がやってきます。もし私がモーセなら、こんなふうに、「ちょっと待って、コラ。おい、私の仕事が欲しいのか？ 引き受けてくれ！ ありがとう。おお、やっとか！ はじめから、全然これを望んでいなかった！」しかし、モーセはできません。ここに問題があるからです。奴隷は辞めることができません。私は試しました。私は隠さずに話しているだけです。

契約奴隷：あなたはイエス・キリストの奴隷です。あなたは辞められません。ここにもう一つの問題です。神はあなたを辞めさせられません。あなたは試せますよ。あなたは辞表を提出し、「神様、私は辞めます。あなたが私を辞めさせてください。」そして、神は仰います。「あなたを辞めさせません。あなたはまだこれをせねばなりません。わたしがあなたをこれに召したのだから。」OK。ですから、モーセはせねばなりません。そして今、モーセの従兄弟がやって来て、彼の仕事を欲しがります。で、モーセがしたことは、、、

「モーセという人は、地の上でだれにもまさって柔和であった。」(民数記 12 : 3)

ちなみに、それは聖書では補足的で、加えられたという意味です。モーセが書いたとされているのは間違いだと私は信じます。聖霊に導かれ、確かに、最初の「モーセ五書」はトーラーまたは五書として知られています。ですが、モーセが自分のことを書いたとは考えられません。すべてを台無しにするでしょうけど。

「私は地の上でだれにもまさって柔和であった。」(民数記 12 : 3 参照)

いや、違います。あなたは、ああ言ったのに。それが謙虚さというものです。あなたが自分の謙虚さにプライド/驕りを持ち始めるや否や、あなたはもはや謙虚ではありません。自分の謙虚さにプライド/驕りを持つようになったからです。とにかく、私の問題はさておき、私はその罪を告白し、悔い改めました。ここでコラの登場。で、モーセがしたことは、

「(モーセという人は、) 地の上でだれにもまさって柔和であった。」(民数記 12 : 3)

モーセはこう言います。「OK。従兄弟よ。朝一番に、ここに来なさい。会見の天幕(幕屋)の正面です。これは神に決めていただく。つまり、神があなたを選ばれるなら、神をたたえます。どうぞ。しかし、それをただ神に決めていただく。それは私が決めることではないから。私は神に召されたけど、どうやらあなたは私に嫉妬して、私から仕事を奪って自分のものにしようとしているようです。自分がすべてだと思っているから。それなら、結構。神がそれについて何とおっしゃるか見てみましょう。」ところで、それは決断を下す良い方法ですね？ 特に、攻撃され、挑発されたときに。どうです？「神に決めていただきましょう。」

どう思いますか？ 自己弁護をするつもりはありません。つまり、自分の姿を思い浮かべることができません。私がモーセで、従兄弟のコラが私のところに来て、私の仕事を欲しがっているとしたら、自分の姿を思い浮かべることができません。私はその話には行きません。皆さん、私のことを全く違って考えるから。よくありません。聖化されていないのは確かです。でも、たぶん従兄弟と話をします。従兄弟に按手します。

(笑) — 自分を誰だと思っているんですか？ 私が牧師になりたかったと思いますか？ 私は牧師にはなりたくありませんでした。しかし、神が私を主にメロメロにされました。とにかく、、、なぜ私がそんなことを言い出したのかわかりませんが、あ〜 どうやら私は、、、私はまだ、、、これはまだ問題です。そうでなければ、言いませんでした。：しかし、再度、リトマステス/判断基準です。神が私を牧師に召されたとき、「やったー、やっと申請が受理された。」という感じではありませんでした。もっとこんな感じでした。「おっお〜、、、違う〜！」私の牧師が経験したことを見てきたからです。ある執事会の席で牧師に、私はこう言ったのを覚えています。有名な最後の言葉、「私は牧師には絶対なりたくありません。牧師としてのあなたの経験を見てきたから。」神が私の証人として、その牧師は私を見て笑いました。彼は知っていたようです。そのあと考えて、こう言いました。「おお、ダメだ！絶対ないって言うんじゃない。」つまり、誰かが来てこう言います。「私はこの、神の教会の牧師職をあなたから奪います。」「それは私が決めることではありません。それは神が決めることです。ですから、神に決めていただきますよ。」それで朝一番に彼らが現れました。彼らは火皿を取りました。250人の長老たちです。コラは、、、想像できますか？ 胸を張り、鼻高々に、「OK。モー、行くぞ。」モーセはこう言います。「OK。神よ、あなたはどうかされたいのですか？」ごめんなさい。それはただ、、、これは、、、神はユーモアのセンスがあらわれるのがわかります。地がこんなふうに、、、これは文字通り起こりました。地が開いて彼らを呑み込み、彼らは死にました。それは神が決めたことだと思います。私たちは答えを知っていると思います。以前にも話しました。もう一度話します。私はそれをシェアするのに決して飽きることはありません。あなたが飽きても。しかし、もし私がモーセなら、その機会を使います。コラと250人の取り巻きが、神が開かれた地に呑み込まれた後、私はその瞬間を活かして、マイクをとって、あなたも同じことをしますよ。「私の仕事が欲しい人はいますか？ 何か言ういい機会です。今、言うか、それとも永遠に沈黙を守るか。」話はこれだけでは終わりません。つまり、これは想像を絶します。これを目撃したイスラエルの民の人数を想像できますか？「さようなら、コラ、長老たち。モーセよ、私がどれだけあなたを愛しているか、最近、伝えていましたっけ？」 — (笑) —

でしょ？ そして、次の日が来て、イスラエルの民は機会を得ました。腑に落とすために。ダジャレじゃないです。実はダジャレです。なかなか良かった。使います。彼らはモーセと神に対してつぶやき、不平を言い始めました。神が何をなさるかご存知ですか？ 神が何をなさるかはご存知ですね。神は彼らに火を放ち、焼き尽くされます。何万人かは忘れました。時間をかけて見るべきだったかもしれません。時間がありません。メモに戻ります。「民数記」16章を読むことをお勧めします。ネットフリックスよりいいですよ。つまり、2〜3万人のイスラエルの民が、生きたまま焼かれ死にました。神が彼らを焼かれたからです。「待ちなさい。わたしが地を開きコラを呑み込んだから文句を言うのですか？」これは、、、悪いけど、瞬殺！ ご存知、神がその場で焼き尽くされます。そして、再び私の登場。マイクを立て、「今起こったことに文句を言いたい人はいますか？」しかし、それはモーセがしたことではありません。モーセとアロンは何をするのか？ 彼らはイスラエルの民のために祈り、彼らのために執り成しの祈りを始めます。神に懇願します。

「神よ、彼らを惜み、殺さないでください。」私ならそんなことはしません。私なら、「わお、神様！どうぞ、神よ！御心が行われますように。(マタイ 6：10参照)」

しかし、私を霊的な目で見ないでください。あなたも同じことをしたでしょう。しかし、モーセとアロンはそれをしません。彼らは、神がその御手を止められるよう祈ります。神はそうされます。どれだけの命が救われたか？ 彼らが祈り、敵に代わって執り成したから。彼らはモーセとアロン、ひいては神に敵対する姿勢を示したのに。ですから、あなたの敵のために祈りなさい。あなたを意地悪く使い、悪口を言い、利用し、SNSに悪口を書き込む人たちのために。彼らのために祈ってください。神が彼らを焼き尽くされるよう祈らないこと。それは神が答えてくださる祈りではありません。「OK。で、牧師さん、もう終わりますか？」はい、終わります。これが結論で、おしまいです。この3人全員：バラム、コラ、カイン。一緒にこれを考えて欲しいのです。彼らは皆、神の長い苦しみの結末を受ける側でした。それにお気づきですか？ 彼らの1人ひとり、そして彼らのような多くの人々が、悔い改める機会があったにもかかわらず、悔い改めませんでした。「わたしは決して悪しき者の死を喜ばない。」(エゼキエル 33：11参照)

決して考えないでください。神がコラや 250 人の長老たちを呑み込ませ、2~3 万人余りのイスラエルの民を焼かれたことを喜ばれたとは、違います。カインの時も、カインの時は特にかもしれません。神は彼に尋ねます。彼の怒りについて本当に警告しました。

「(カインよ、) 戸口で罪が待ち伏せしている。」(創世記 4 : 7 参照)

このまま怒り続ければ、弟を殺すことになり、あなたは運命を封じることになる。」「バラムよ、わたしはあなたのろばを通して、あなたに語ろうとしましたが、あなたは聞きませんでした。」「コラよ、あなたの従兄弟のモーセです。わたしはあなたに一晩寝かせて考えさせました。それでもあなたは、朝になって現れ、この追求を続けたがりました。激烈な極度の食欲に駆られて。」「食欲、嫉妬、ねたみ……。この 3 つの違いは、これまでも話した通りです。あなたを滅茶苦茶にします。苦い実はそこから生じ、あなたを滅茶苦茶にします。それについては、アヒトフェルに聞いてください。彼については話しました。彼はダビデの右腕でした。彼が話すとき、神の託宣として話しました。結局、それが彼の最期でした。それは放置され、苦味が根付いたからです。食欲さがそれをします。あなたを追い込み、さらに悪化させます。これが結論です。そして、締めくくります。神はその愛と憐れみと恵みによって、私たちに悔い改める絶好の機会を与えられます。彼らのようにではなく、私たちはそれに耳を傾けますか？ これはどちらからも言えます。神の御言葉の両刃の剣としての両刃の本質について話しました。実際には両刃の剣よりも鋭いです。しかし、これはどちらにもなり得ます。あなたがカイン、バラム、コラの最期を受ける側になるかもしれないし、あなた自身がカイン、バラム、コラになるかもしれないからです。いずれにせよ、神は憐れみ深くあられ、あなたに警告され、悔い改める機会を与えられています。シンプルに悔い改めとはどういう意味ですか？ これがその文脈からよく取り去られている言葉です。簡単にその意味は、あなたの思いを 180 度変えること。悔い改める。私たちが思いを変えるとき、主は私たちの心と人生を変えてくださるからです。神は私たちがいのちを持つことを望んでおられ、私たちが自分のいのちを台無しにすることを望まれません。この 3 つ全てがあなたの人生を台無しにします。その 3 つはあなたの結婚を、家族を破壊します。つまり、これは私たち全員に対する警告であり、こんにちの私たちのために書かれ、これらの例は、私たちへの警告として詳細に記録されました。私たちが彼らの愚かさや罪と悪を繰り返したり、その結果を刈り取ることがないように。おしまいです。カポノ、上がってきてください。わお、唐突な締めくくりでした。ご起立ください。祈りと賛美で締めくくりましょう。まったく、神の御言葉を 1 節ずつ教えると、これが起こること。1 節、1 節だけの学び。

おお、神よ、ありがとうございます。厳しいですが良いことです。神よ、このことから学べることを、私たちが持ち帰ることのできる教訓は本当に益です。私たちはそうするのを望みますが、そのためには聖霊が必要です。私たちに任せると、このままここに置いておいてしまいます。でも聖霊が、これを次のレベルに引き上げ、私たちの人生で、これを適用され、そのプロセスを始められるなら、困難で、難しいかもしれませんが、非難ではなく、私たちに罪を示します。真の悔い改めに導く神の御心にそった悲しみ、世の悲しみではなく、神の御心にそった悲しみは、真の悔い改めと真の変化をもたらします。主よ、私は最後に、このような邪悪な者の最期を受ける側にいる誰かのために祈りたいと思います。彼らはこれで犠牲になってきています。主よ、あなただけがおできになるように、彼らを励まし、慰め、超自然的に強めてくださいますか？ 彼らの心を励まし、彼らの盾となり、彼らを守ってください。この邪悪に値することに報酬を払わないでください。主よ、彼らを救い出してください。コラほど劇的ではないかもしれませんが、主よ、このようなことから彼らを救い出してください。主よ、このようなことを心に持つすべての人のために、真の悔い改め、真の悔い改めに導く神の御心にそった悲しみを再度祈ります。イエスの御名によって、アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオへ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7